

登山計画書(登山届)

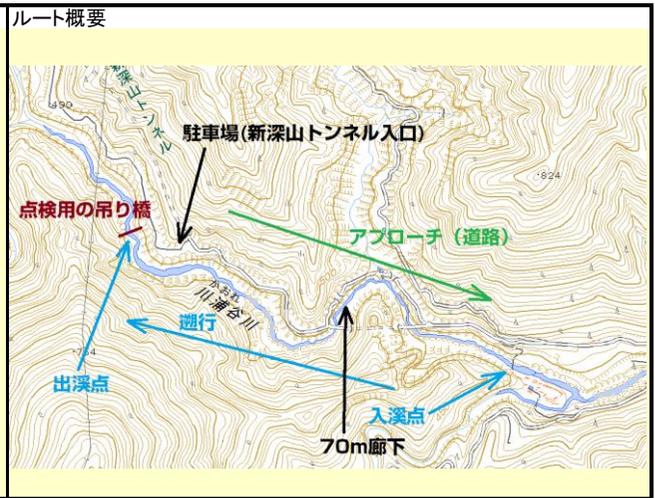
目的の山域・山名	川浦渓谷 本流	山行形態	沢登り
入山予定日	2022年8月21日(日) 予備日:	下山予定日	同日 予備日

愛知山岳連盟所属  
犬山山岳会

会長	伊藤 健	090-1623-3913
副会長	野口和人	090-3938-8864

役割	氏名	住所	緊急連絡先	山岳保険
	生年月日	携帯番号(自宅)	携帯又は自宅電話	ココヘリID
CL	野口和人	名古屋市西区歌里町346	野口美由紀	JRO
		090-3938-8864 052-501-6947	090-9171-7892	0033F0-029
SL	増田友宏	犬山市羽黒字上前川原31-1	増田 由恵	モンベル
		090-7860-5102	090-1984-5540	002598-015
	村瀬 斉康	岐阜県可児市帷子新町2-44 グレー	村瀬 さかえ	JRO
		090-5615-8650	090-1283-3651	003C20-050
	西澤 浩	犬山市富士見町1-1ハイタウン1512	西澤 一枝	JRO
		050-5247-0214	080-3628-9078	

行動予定
6:00 増田宅 集合
7:45 新深山トンネル入り口 8:15
8:45 入渓 板取川キャンプ場
10:00 海ノ溝洞 出合
11:00 70mゴルジュ(下流)
12:30 70mゴルジュ(上流)
14:00 出渓 吊橋
14:20 新深山トンネル入り口



沢登り				●:必須 △:任意		
共同装備				基本装備		
装備	担当	装備	担当	●	●	●
タープ 1張		ロープ(ダブル)		● 計画書	● 時計	● 防水スタッフバック
ツエルト 張		8.5mm50m		● 緊急連絡カード	● 携帯電話	● ビニール袋 (60L/0.05mm)
(個人装備使用)		8.0mm30m	増田	● 地図・コンパス	● ヘッドランプ	
		ロープ(フローティング)		● 健康保険証	● 予備電池/バッテリー	● ツエルト
		6.5mm25m	野口	● 筆記用具	● 防寒着	● 遭難対策
		6.5mm15m	野口	● 笛	● 飲料水	● ライターマッチ
幕営装備				● ナイフ	● 非常用水	● ロウソク
ガスヘッド 1個		沢バイル	△	● 新聞紙	● 行動食 1食	● 非常食 1食
ガス缶 1個		ハーケン 枚	△	● 救急セット		
敷き板 1枚		カム 個		選択装備		
コッヘル 1セット		ストッパー 1セット		帽子	● テルモス	● 登攀装備
飯盒 2個		ナットツール		サングラス	● プラティバス2L	● ヘルメット
しゃもじ		アプミ 1個		グローブ	● ガスヘッド/ガス缶	● ハーネス
おたま		アッセンダー		● レインウェア	● 食器・箸等	● カラビナ 適数
水コシ		ジャンピングセット		ソフトシェル	● ロール紙	● スリング 適数
漏斗		特定小電力トランシーバー	△	ダウンジャケット	● ビニール袋(ゴミ袋)	● ビレイ器(ルベリソ等)
ロール紙 1巻				着替え(アプローチ用)	沢装備	
軍手		遭難対策		登山靴(アプローチ用)	● 沢シューズ	△ エイト環
ノコギリ		レスキューシート		日焼け止め	● 沢靴下	△ スカイフック
蚊取り線香				△ 温泉セット	● 沢グローブ	● アプミ 2個
共同食 2食				幕営装備		
(1日目夜/2日目朝)				シュラフ	△ ウェットスーツ(全身)	● 捨て縄6mm x 10m
△ ヒル忌避スプレー	各自	アマチュア無線機(433.00MZ)		シュラフカバー	△ ウェットスーツ(半身)	
ポイズンリムーバー		0		銀マット	● ライフジャケット	
● GPS	各自	0		サンダル(かかと有)		
△ カメラ(防水)	各自	0		着替え(幕営用)	△ ゴーグル	

危険予知とその対応  
 入渓点から出渓点まで脱出が難しいため、事前の天候把握をしっかり行う。  
 ゴルジュ帯では積極的にロープを使用する。  
 また、流された場合の対応を事前に確認しておく。  
 特に、最後の人が一番危険なため、フリーになっている人は目視を怠らないこと。  
 滝突破時の後続のロープ引っ張りすぎに注意(溺れます)  
 ずっとザックが水に浸かっている状態のため、防寒具、ウェットスーツ、ライフジャケット推奨

集合場所	増田宅	集合時間	6:00
車両情報	ハイエース 野口 名古屋334ゆ2015		